



▲「大きくなってね」願いを込めての水かけ当番

日吉小学校の児童163人が、篠本二区の大木安治さんの指導により、菊づくりに取り組んでいます。

大木さんが芽出しをした苗を、7月17日に指導を受けたから鉢上げをしました。高学年は「福助」、低学年は「ダ

## 元気に育ち、大きな花咲かせて

日吉小学校

菊づくりで育くむ豊かな心



▲土づくりを指導する大木さん

マ」の種類を主に育てています。

水かけ当番を決め、肥料をやり、竹の支柱をつけ、夏休み中の暑さに枯れないかと心配し、9月・10月の台風や長雨に菊の鉢も庭から教室へ移したりと大事にしていただけに子供たちは、咲くのが待ちどおしいようです。

2つ3つとつぼみが付いても、大きな花を咲かせるためにつぼみを間引いていかなければならないことを聞くとちよっと残念そうでした。

子供たちは、絵を書いたり観察記録をつけて、菊の開花に合わせて行われる11月の収穫祭を楽しみにしています。

これは、社会生活の経験の深いお年寄りから技術を学び、生き物を大事にする心を育てるために行われています。



▲肥料をあたえている子供たち

＊菊以外にも学年別に次のような野菜などの観察や作る喜びを味わっています。

- 1年・2年 サツマイモ、ミニトマト、豆
- 3年 ヘチマ、エダマメ
- 4年 ジャガイモ、大根
- 5年 落花生、ヘビキュウリ、米
- 6年 トウモロコシ、スイカ、エダマメ、米

元気に育っているのうれしい

4年 土屋 勇太

ぼくは夏休み、毎日きくのはちに水をかけました。旅行に行った時、もしもかれてしまったら、かわいそうなのでとしよじいさんに水かけをたのみました。帰ってきて、きくの花がどうなっているかとかドキドキしましたが、元気に育っていたのでうれしかったです。早く花がさくといいです。



きれいな花がはやく見たい

6年 郡司 恵美子

今年の七月、二区の大木さんから、菊の苗をもらいました。

夏休み前から育てていて、今では小さいけれど、つぼみができています。きれいな花がはやくみたくと思います。